

壬生町庁舎建設委員会 会議録

会議名：第4回壬生町庁舎建設委員会

日時：平成30年2月21日（水） 午後3時～午後4時28分

場所：壬生町役場 2F 正庁

出席者：委員23名

三橋 伸夫、大西 良雄、梁島 源智、山縣 博司、神永 政夫、青木 隆司、神永 信男、毛塚 重徳、田中 一男、関本 和夫、藍田 収、松本 幸三、高山 祐子、大友 達示、栗橋 和江、大橋 信行、齋藤 喜重、杉山 孝則、田口 英二、奈良部 好司、佐々木 顯、佐藤 乃璃子、寺内 宏美

事務局 10名

櫻井副町長、落合総務部長、神長庁舎建設準備室長、佐々木係長、梁島係長、加藤係長、伊東係員、石部係員、とちぎ建設技術センター（2名）

傍聴人数：町民1名

【議事内容】

1 開会

委員長より、会議録の署名について毎回名簿順で2名の委員が署名することから、今回の会議録署名人の確認。

2 前回会議録の確認

委員長より、前回会議録の内容に修正等の有無を確認。

委員より、会議録内容について質疑。

3 議事

(1) 前回は踏まえた新庁舎の機能について

事務局より、前回委員会の中で委員より提案があった、「過不足のない会議室の設置」、「庁舎建設に町民が参加できるようなイベントを催して思い入れを持ってもらう」、この2案を「庁舎建設に求められる機能例について」に追加した旨の説明を行った。

(2) 他市町視察結果の報告

第3グループによる佐野市役所視察報告を行った。

【委員意見・質疑応答】

委員) 木質化することに県の補助金を使ったとあるが、どのような補助金なのか？

事務局) 栃木県が独自に行っている事業で、県産材を使用することで対象になる補助金です。

委員) 庁舎建替えに周辺の都市開発も伴って行ったか？

報告者) 従前地にて建替えとなった時に、一部、用地買収や道路整理等の開発を行った。

委員) 職員駐車場はどうなっているのか？

報告者) 徒歩10分ほどの場所に配置されています。

委員) 職員の昼食をとる場所は確保されているのか？

報告者) 各階にスタッフルームがあり、そこで昼食をとっている。

委員) 過去に感染症が流行して大事になった市町もあるようなので、職員の昼食をとる場所等の確保も配慮した方がいい。

委員) 市民の評価等の意見は聞いたのか?

報告者) 直接市民の方にお話は聞いていません。

委員) 会議等で集まった関係者の集合や休憩をとるような場所(ホール)はあったか?

報告者) 1階に3部屋の市民活動スペース、365日解放しているロビーが役割を担っています。

委員長) 近年の公共事業では地元調達に配慮する傾向があって、プロポーザルにそういった内容を盛り込んで発注することで、自治体の特色を印象付けることができる。

委員) 免震や耐震等の工法はどのような判断で決まるのか?

委員長) おおよそ、高層なら免震で低層なら耐震が適している。地盤の強度等にもよるので、一概には言えない。庁舎等ではあまりないが、制震という方法もある。

委員) 有事の際の外装材の落下対策はどのようなものがあったか?

委員長) 免震等が施してあればあまり配慮しなくてもいいが、内装の天井等の非構造物に配慮を向けた方がいい。

委員) 駅や商店街の近くに立地することで、地域活性化に大きく貢献できると思う。

委員) ICカードを使用して入退室を管理しているが、火災時等はどうな対応ができるのか?

報告者) 守衛室があり、24時間体制で管理をしているので、非常時の際はそこで対応できる。

委員) 子どもを連れているときは地下駐車場だと雨天時等に濡れないから助かる。

(3) その他

- ・副町長より、今までの委員会を踏まえた今後の進行について、「建替場所として、町有地を基本に進めていきたい」、「議論の過程、検討の過程はHPや広報で公にしていき、委員会、行政、議会それぞれの立ち位置から検討を諮っていきたい」旨の説明があった。

5 閉会

署名

壬生町庁舎建設委員会

委員

毛塚重徳

委員

神永信男